

患者氏名：様

受持医：

受持看護師：

月 日	／		／	／
経 過	手術日(術前)	手術日(術後)	手術翌日(術後1日目)	術後2日目
達成目標	◆手術の必要性を患者・家族が理解し同意する ◆必要な検査が終了する	◆シャント音が聴取できる ◆創痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆スリルが触知できる	◆シャント音が聴取できる ◆創痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆スリルが触知できる	【退院基準】 ◆シャント音が聴取できる ◆創痛がコントロールできる ◆手術創からの出血がない ◆スリルが触知できる
治療・薬剤 (点滴・内服) 検査	血圧が高いときは血圧を下げる薬を内服します 眠れないときは安定剤を内服することができます 術側の毛が濃い方は毛を剃り、受持医が手術部位にマーキング(印)を行います 手術する方の手では採血、血圧測定はできません 朝と夕に抗生剤の内服をします 朝、点滴を行います 手術前に気持ちが落ち着く薬を内服します ()時に車椅子で手術室に行きます 義歯、時計、指輪を外します 	シャント音を確認します 点滴については看護師にお尋ね下さい  出血がある時は看護師へ知らせて下さい 痛む時は痛み止めがあるので我慢せず知らせて下さい	採血を行います 必要時、受持医が創部の消毒を行います	必要時、受持医が創部の消毒を行います
活動・安静度	制限はありません	制限はありません	制限はありません	制限はありません
食 事	治療食です 必要時、受持医か看護師より絶食指示があります	治療食です 絶食中の場合は食事開始の指示を確認してからの食事になります	治療食です	治療食です
清 潔	制限はありません		創を保護してシャワー浴ができます 	創を保護してシャワー浴ができます
患者様及び 御家族への 説明 栄養指導 服薬指導	受持医が入院治療計画・手術について説明いたします 薬剤師が薬について説明いたします 看護師が入院生活について説明いたします  必要時、医療ソーシャルワーカーが医療費についての説明を致しますのでお早めに総合受付⑥番窓口にご相談ください	受持医が、手術後の説明をいたします 	シャント肢に痺れ、腫れ、かゆみ、熱っぽい感じがあるときはお知らせ下さい 出血や感染に注意し傷をかかないようにして下さい シャント肢での採血、血圧測定はできません 手術をしたところを圧迫しないで下さい(荷物をかけない、長時間曲げないなど)	受持医・看護師が退院後の説明をいたします 栄養士が食事療法について説明をいたします

注1病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくに従って変わることがあります。

注2入院期間については現時点で予想される期間です。

国立病院機構熊本医療センター 腎臓内科 2010.12改訂